リベラルアーツ＆サイエンス（LA&S）コース

志が高く、倫理観を持ち、国際感覚に優れ、世界で通用する素養・教養（リベラルアーツ＆サイエンス）を身につけた人材の育成を基本に据えた教育を行います。1年次の1月から、語学力向上と異文化理解のため、全員がカナダへ半年間留学します。また、「民間の資格・検定試験」の受検指導を徹底し、英検準1級の取得を目指します。

リベラルアーツ＆サイエンスコースの取り組み

カナダ半年間全員留学

高校１年次の１月から、LA&Sコースの生徒は全員カナダへ約半年間留学をします。ホームステイをしながら現地の高校に通うことで語学力の向上を図るとともに、多様性の国カナダでの生活を通して異文化を理解し、豊かな国際感覚を身につけていきます。

LA&S講演

世界で通用する幅広い教養を身につけるため、日本内外の各方面で活躍されている方々を講師として積極的に招聘し、実社会の動きと結びつけた“生きた教養”を学んでいきます。

LA&Sプログラム

英語以外の教科の中に英語を積極的に導入し、“英語を学ぶ”という従来の形から、“英語で学ぶ”という機会を増やしていきます。一つの事象に二つの言語からアプローチすることで、語学力の向上を図るとともに、知識のより深い理解につなげていきます。

イノベーション教育

生徒主体の対話的な学びの場面を増やし、未来を切り開いていく創造力と探究心を養っていきます。多くの人と関わっていく中で、他者の考えを尊重しながら自身の意見を主張できる発信力を磨いていきます。

英語ネイティブ教員の副担任制

JETプログラム（The Japan Exchange and Teaching Program：語学指導等を行う外国青年招致事業）で来日しているALT（Assistant Language Teacher）が副担任として、日常生活から生徒に関わっていきます。

英語外部試験指導

大学入試での利用が拡大している「民間の資格・検定試験」に対する受検指導を積極的に進め、TOEICの必修化とともに卒業時までに英検準1級レベルに全員が到達することを目指します。また、海外進学に対応するため、TOEFLやSAT対策も個別に行っていきます。

英字新聞を活用したディベート

週に１回、朝の読書の時間を活用し、英字新聞に掲載されている時事問題を読み、英語によるディスカッションをおこないます。留学から帰国後は、英語によるディベートへと発展させていきます。

在校生からのメッセージ

英語の技量が確実に上がっているのを日々実感。少人数で毎日楽しく学んでいます。

LA&Sコース
高校3年 畏岩さん

少人数だから先生との距離が近く、一人ひとりをしっかりとみてくれます。「民間の資格・検定試験」も必須で大きなモチベーションになっています。クリスマスやハロウィンの時に行われるコース独自のイベントも豊富で毎日楽しいです。他コースと異なり修学研修旅行は北米でのホームステイを体験し、帰国後はネイティブの先生と積極的に話せるようになりました。英語力が日々上がっているのを実感しています。

カリキュラム（教育課程編成表）

	国語総合	現代文B	古典A	古典B	古典演習	現代文演習	国語演習	世界史A	日本史A	世界史B	日本史B	現代社会	世界史演習	日本史演習	数学Ⅰ	数学A	数学Ⅱ	数学B	文系数学ⅠA演習	文系数学ⅡB演習	数学Ⅲ	理系数学入試演習	理系数学ⅠA演習	解析学概論（新設）	科学と人間生活	化学基礎	生物基礎	物理基礎
1学年	5							2	2						4	2									5			
2学年		3		4						4		2												2			3	
3学年					4	4				4			4															

	化学	生物	物理	化学演習	生物演習	物理演習	体育	保健	体育演習	スポーツ科学（理論）	書道Ⅰ	美術Ⅰ	音楽Ⅰ	書道演習	美術演習	音楽演習	コミュニケーション英語Ⅰ	コミュニケーション英語Ⅱ	コミュニケーション英語Ⅲ	英語表現Ⅰ	英語表現Ⅱ	英語演習	英語会話	英文解釈演習	家庭基礎	社会と情報	総合的な探究	特別活動（学級タイム）	単位合計
1学年							2				②	② ②	②				4			3						2	1	1	35
2学年							2	2										4			3		2		2		1	1	35
3学年							3												4			4	2	2			1	1	33

※ ○の数字は教科内で選択する必修選択科目です。　※ カリキュラムは変更になる場合があります。

（注）２０２０年度入学生から、２年次に解析学概論を新設し、現代文Ｂを４単位から３単位へ、英語表現Ⅱを４単位から３単位に変更いたします。（11 月 15 日追記）